

# 北九州市立思永中学校温水プール使用料条例

## ○北九州市立思永中学校温水プール使用料条例

平成 20 年 12 月 12 日

条例第 64 号

(趣旨)

第 1 条 この条例は、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 137 条の規定に基づき学校教育上支障のない範囲内で北九州市立思永中学校の温水プール（次条において「プール」という。）を市民の使用に供する際の使用料について、必要な事項を定めるものとする。

(使用料)

第 2 条 市は、プールの使用につき、別表に定める使用料を徴収する。

2 使用料は、使用の許可の際納入しなければならない。ただし、市長が特別の事情があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免等)

第 3 条 市長は、公益上その他特に必要があると認めるときは、使用料を減免し、又は使用料の徴収を猶予することができる。

(使用料の不返還)

第 4 条 既に納付した使用料は、返還しない。ただし、市長が特別の事情があると認めるときは、この限りでない。

(罰則)

第 5 条 詐欺その他不正の行為により、使用料の徴収を免れた者は、その徴収を免れた金額の 5 倍に相当する金額（当該 5 倍に相当する金額が 5 万円を超えないときは、5 万円とする。）以下の過料に処する。

付 則

この条例は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

付 則（平成 30 年 6 月 22 日条例第 51 号）

(施行期日)

1 この条例は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の北九州市立思永中学校温水プール使用料条例（以下「改正後の条

北九州市立思永中学校温水プール使用料条例

例」という。)別表の規定は、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)以後に許可を受ける使用に係る使用料について適用し、施行日前に許可を受けた使用に係る使用料については、なお従前の例による。

3 前項の規定にかかわらず、施行日前に改正前の北九州市立思永中学校温水プール使用料条例の規定に基づき発行された北九州市立思永中学校の温水プールの回数券は、改正後の条例の規定に基づき発行されたものとみなす。

付 則 (令和7年6月25日条例第35号)

(施行期日)

1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の別表の規定は、この条例の施行の日以後に許可を受ける使用に係る使用料について適用し、同日前に許可を受けた使用に係る使用料については、なお従前の例による。

別表 (第2条関係)

(平30条例51・全改、令7条例35・一部改正)

使用料										備考
共用	区分			一般		中学校の生徒		小学校の児童		使用時間が 2 時間を超 えた場合の 使用料は、2 時間を超え る 1 時間又 はその端数 ごとに規定
				7 月 及 び 8 月	その他 の 月	7 月 及 び 8 月	その他 の 月	7 月 及 び 8 月	その他 の 月	
	個人	1 人 1 回（2 時間以 内）	3 9 0	6 0 0	3 0 0	3 7 0	1 5 0	1 8 0	使用料の額 の 5 割（回数 券又は定期 券で入場し た者につい	
			円	円	円	円	円	円		
	団体	3 0 人 以上 5 0 人未 満	1 人 1 回（2 時間以 内）	3 5 0	5 4 0	2 7 0	3 3 0	1 3 0	1 6 0	
円				円	円	円	円	円		
			5 0 人	1 人 1	3 1 0	4 8 0	2 4 0	2 9 0	1 2 0	1 4 0

北九州市立思永中学校温水プール使用料条例

	以上	回（２時間以内）	円	円	円	円	円	円	ては、個人の規定使用料の額の５割）
	回数券（１０枚つづり）	１人１回（２時間以内）	３，１２０円	４，２００円	２，４００円	２，５９０円	１，２００円	１，２６０円	に相当する額を加算する。
	定期券（１月）	１日１回（２時間以内）	４，６８０円	７，２００円	３，６００円	４，４０円	１，８００円	２，１６０円	
専用	区分		７月及び８月			その他の月			
	平日	１レーン（１時間以内）	７１０円			１，１２０円			
	土曜日 日曜日 休日	１レーン（１時間以内）	８５０円			１，４１０円			